

児童青少年演劇 全国縦断公演

全国の子どもたちに演劇鑑賞体験の回復と拡充を

2024年

6/1^土

2024年

12/28^土

児童青少年演劇全国縦断公演

全国の子どもたちに
演劇鑑賞体験の回復と拡充を



児童青少年演

全国の子どもたちに演劇鑑賞体験の回復と拡

劇団あとむ

素劇「あとむの童話の森にて」

構成・総合演出:秋山京子 監修:関矢幸雄 演出:楠 定憲(猫の事務所)

あとむと《森》の仲間たち、さあ良い刻を過ごそうよ。3つのお話。
原作/レフ・トルストイ『三匹のくま』森で迷子になった女の子。見つけたのは、くま一家のお家だった!

あにめいむ『お星様と遊ぶ!』お星さまと一緒に、楽しい想像遊びを見つける!
原作/宮沢賢治『猫の事務所』かまどの煤で汚れた『かま猫』ですが、仕事ができるゆえに、妬まれ、意地悪される。しかしある人がやってきて…!?

TEL
03-6380-2852

E-mail
atomw@pop12.odn.ne.jp



劇団うりんこ

ある晴れた夏の朝

原作:小手鞠るい(偕成社刊) 脚本・演出:北村直樹

アメリカに住む日系アメリカ人のメイは、サマースクールの一環として行われる「公開ディベート」に参加することに。テーマは「原爆の是非」。人種の違う8人の高校生が肯定派・否定派に分かれてディベートする。討論を深めるにつれ、複雑に絡み合った歴史的事実を思い知る。真実か嘘か、加害者か被害者か、人種差別、偏見、日本人が犯した過ち…。果たして、ディベートの終着点は…。ぼくたちにとって「原爆」とは何だったのか?

TEL
052-772-1882

E-mail
info@urinko.jp



一般社団法人エーシーオー沖縄

沖縄燦燦

脚本・演出:三隅治雄

歌えよ踊れ 愛さ島うちな一
島々に伝わる沖縄芸能の奥深さ、多彩さを掘り出して創られた舞台は、沖縄の魅力に満ち溢れている。「エネルギー溢る踊り、バイオリン、三線、パーカッションの生演奏で観る人を幸せな気持ちにする、何度でも見たい」と注目の歌舞劇!!

精一杯生きる毎日の出来事を喜び、祝い、愛を歌う。

TEL
098-887-1333

E-mail
kangeki@acookinawa.com



劇団影法師

妖怪影絵劇「ゲゲゲの鬼太郎」

原作:水木しげる 演出:柴廣義

“見えんけどおる!”まるで生きているみたいに柔軟に動かすことができる皮人形と独自の照明技法を使って目に見えない妖怪世界を表現。「人間の心」をテーマに影絵劇として作り上げました。子供たちに“本当に大切なもの”を感じてもらえる内容になっています。今回は、琵琶や尺八などの和楽器の生伴奏も加わったスペシャルバージョンとして皆様を妖怪世界へご案内致します。

TEL
0422-54-9990 (チケット受付)

E-mail
mail@kageboushi.com



演劇全国縦断公演

充を 2024年6月1日(土)~2024年12月28日(土)

劇団風の子中部

白髪のニール~Roll Roll Rolling~

原作:重松清(「白髪のニール」新潮文庫刊『せんせい』所収) 脚本:いずみ凜 演出:中島研

「わしにギターを教えてください。」高校2年の夏、物理の富田先生が突然声をかけてきた。「ロックは目の前の壁を壊すことで、ロールは向かい風に立ち向かうことなんよ。」

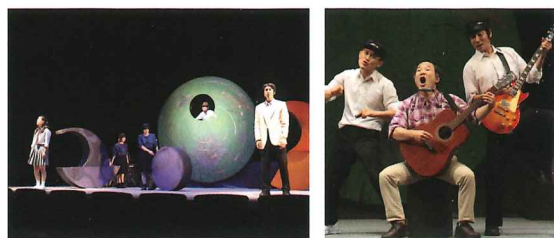
ここから物語が転がり始める。そして未来が、転がり続ける。

TEL

058-215-7780

E-mail

kazenokotoukai@mtj.biglobe.ne.jp



劇団風の子北海道

めっきらもっきらどおんどん

作・脚本:長谷川摂子 演出:なるみてるまさ

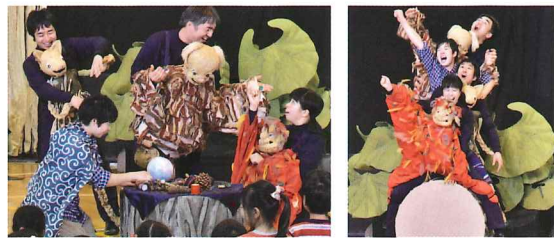
子ども達に長く愛されている絵本「めっきらもっきらどおんどん」。原作者の長谷川摂子さんが風の子北海道のために脚本を書いてくれました。カンタ君とばけもの3匹の遊びの世界が目の前で繰り広げられ、劇を見ている子ども達の想像力と俳優達の遊ぶ心が合わさって、不思議な世界が生まれます。絵本では神社がお話の始まりですが、風の子の劇では北海道の山や森が舞台です。幼児から小学生、大人まで幅広く楽しんでもらえます。

TEL

011-726-3619

E-mail

kazenoko-hokkaido@remus.dti.ne.jp



劇団群馬中芸

カエルの豆太

原作:福田惇 構成台本:中村欽一 演出:ふじたあさや

春。里山のはずれにある笹沼でたくさんのオタマジャクシが生まれました。成長したカエルたちの中に豆太と呼ばれる小さなカエルがいました。豆太は片方の足が少し短かったのです。ある日仲間たちと出掛けた畑で、取り残された豆太をへびの伊三郎が狙っています…。めぐる季節のなか、ひたむきに生きる小さなカエルの物語。丸山垂季作曲による数々の歌と共に展開する歌芝居。

TEL

027-288-2700

E-mail

gunmachugei@knd.biglobe.ne.jp



東京演劇アンサンブル

宇宙のなかの熊

作:デア・ローアー 訳:三輪玲子 演出:公家義徳

「5歳以上のこどものための演劇作品」ドイツの劇作家デア・ローアーによるはじめてのこどもの芝居。地球温暖化により北極を追われたホッキョクグマのベニーは、パートナーを求めて旅に出ます。プラスチックの海、食糧不足、難民…現代世界が直面している問題をバックに、そこで逞しく生きようとする動物たちをマリンドールの生演奏、映像、ダンス、歌、そして俳優たちの紡ぐことばのコラボレーションでコミカルに描く物語です。

TEL

048-423-2521

E-mail

tee@tee.co.jp



写真:松浦範子



俳優館

ミュージカル「あらしのよるに」

原作:きむらゆういち 脚本:三樹健 演出:ほりみか

あらしのよるに小屋の中で出会ったオオカミのガブとヤギのメイ。
真っ暗で顔も見えなくてお互いが誰なのか分からない。オオカミはヤギが大好き。顔が見えたらパクリと食べられちゃうぞ!さあ、どうなる!?
人が人を思いやる気持ち、ちがった者同士が共に生きること、生きる力と勇気、いのちの輝き、友情の大切さを届けます。

TEL

052-203-8721

E-mail

hi.you.can.tk@gmail.com



人形劇団ひとみ座

9月0日大冒険

原作:さとうまきこ(「9月0日大冒険」偕成社刊) 脚本:大西弘記(TOKYOハンバーグ) 演出:中村孝男

～きみだけの特別な一日、さあ冒険に出かけよう～
楽しいはずの夏休み。でも小学4年生の純と理子と明はぜんぜん遊べなかった。夏休み最後の日の真夜中、日めくりカレンダーをめくると、あるはずのない「9月0日」の日付が。気がつくとき窓の外にはジャングルが広がっていた!見たことのない自然と生き物。そこは恐竜が生きる白亜紀の世界だった——。恐竜が生きる「9月0日」の世界で大冒険に挑んだ小学生の友情と成長の物語。

TEL

044-777-2225

E-mail

puppet@hitomiza.jp



人形劇団ポポロ

おしゃべりなたまごやき

原作:寺村輝夫 脚色・演出:山根宏章

大人気の《王さまシリーズ》より一番知られているお話。ある国の、ある王様のお話。ある朝、コックさんは王様に晩ご飯に何が食べたいか聞きました。王様は「たまごやきがいいな」と答えます。その後、王さまは中庭でギューギュー詰めのでワトリ小屋を見付け、かわいそうに思いワトリを逃がしてあげます。さあ大変!お城は大騒ぎに。王様は晩ご飯に「たまごやき」を食べられるのか…。

TEL

042-344-3389

E-mail

ticket@pup-popolo.co.jp



人形劇団むすび座

オズのまほうつかい

原作:ライマン・フランク・ボーム 脚色:篠原久美子 演出:関根信一

この作品では、ドロシーもカカシもブリキもライオンもみんな子どもです。4にんは、「偉大なオズの魔法使い」に会うために旅に出ます。カカシは脳みそ!ブリキは心!ライオンは勇気!をもらうため。そしてドロシーは、我が家に帰るために…。自分に足りないものを求めて旅に出た彼らは、時には喧嘩をしながら大切な仲間になっていきます。個性も悩みも違う彼らが共にエメラルドの都を目指す旅は、自分を好きになる冒険の旅!

TEL

052-623-2374

E-mail

puppet@musubiza.co.jp



ラストラーダカンパニー

らふいゆれふいゆ

脚本・演出:LONTO(ロント) 音楽:シモシュ(X-jam)

ちらちら枯葉の舞い散る頃、楽譜を手に一人の音楽家がやってきた。そこに道化師達もやってきた。ちょっかい出したり出されたり、噛み合わない3人のおかしな物語が始まる。やがて季節は移り行き…。音楽家と道化師が、落ち葉の中で繰り広げる楽しくも美しい言葉のない舞台。2023年度児童福祉文化財の内、特に優秀と認められる《厚生労働省社会保障審議会特別推薦》に選出。こども家庭庁《児童福祉文化賞推薦作品》受賞。

TEL

050-6872-8646

E-mail

lastrada.clown@gmail.com



ごあいさつ

コロナ禍以前は、日本の子どもたちは学校や市民会館等で、演劇を観たり、音楽を聴いたりしていました。しかしコロナ禍の、約3年間、演劇を観たり、音楽を聴きに行ったりすることができませんでした。

コロナが5類になった昨年度から、ようやく観劇・音楽鑑賞の機会が増えてきました。

昨年、当協会では、「アートキャラバン事業」を始めいくつかの公演事業を実施しました。そのなかで、「久しぶりの演劇鑑賞でしたが、子どもたちの様子を見て、改めて芸術鑑賞の大切さを実感しました」「久しく観劇の機会がなかったのですが、本日の観劇を通して改めて生の芸術の素晴らしさ、ありがたさを感じました」という、全国各地からのたくさんの声をいただきました。

目の前で児童青少年演劇を鑑賞することで、子どもたちは想像力・創造力を培います。豊かな想像力・創造力は他者(友人や家族等)を思いやる心、自分自身を見つめる視点も育ててくれます。

本日の公演を観て、たっぷりと「心の栄養」をとっていただけることを願っています。

公益社団法人 日本児童青少年演劇協会 会長 **森田勝也**

〈公益社団法人 日本児童青少年演劇協会〉とは

「日本のすべての子どもたちに演劇鑑賞と演劇教育を」という願いのもとに、子どもたちの健全で豊かな心情を育て、明日の時代を担う社会人を育成することを目的とした団体です。

- 幼稚園・保育園・小学校・中学校・高校・大学の演劇教育に携わる教師
- 劇団の代表者および劇作家・演出家・俳優・スタッフ・制作者等
- 演劇研究者・評論家、地域の演劇活動に携わる指導者等

個人会員で構成される公益社団法人です。創立76周年を迎えます。

沿革

- 1948年 「児童劇作家協会」創立
(1958年「日本児童演劇協会」に改組)
- 1960年 文部省からの助成で「児童青少年演劇地方巡回公演」開始
※令和5年度は文化庁の委託事業となり、令和6年度は65年目を実施
- 1969年 社団法人認可
(2013年「公益社団法人日本児童青少年演劇協会」)
- 1970年 「幼児の劇あそび夏季講習会」開始
(1986年～2018年〈関西集会〉開催)
- 1990年 2億円の原資で「落合聰三郎児童青少年演劇基金」創設。
翌年、助成事業開始
- 2005年 児童青少年演劇生誕100周年「日本の児童青少年演劇の歩みー100年の年表」刊行
- 2019年 機関紙「児童青少年演劇」(毎月25日発行)700号を発行
- 2021年 「第20回アシテジ世界大会／フェスティバル」開催
(20年5月開催予定も21年3月に延期)

主な事業

- 1 「児童青少年演劇地方巡回公演」(文化庁委託事業)の実施
- 2 月刊機関紙「児童青少年演劇」の発行。その他、出版物の発行
- 3 「幼児の劇あそび夏季講習会」(幼稚園・保育園等の指導者向け)の開催
- 4 「落合聰三郎児童青少年演劇基金」助成事業
- 5 「児童青少年演劇全国縦断公演～全国の子どもたちに演劇鑑賞体験の回復と拡充を～」の開催
- 6 顕彰事業「日本児童青少年演劇協会賞」
「〇夫人児童青少年演劇賞」
- 7 「児童青少年演劇のための劇作家養成講座」(毎月1回)の開催
- 8 「指導者のための演劇講習会」の開催
(「木俣貞雄さんのボイストレーニング講座」・他)
- 9 各種研究会の開催(東京・大阪「劇あそび勉強会」〈毎月1回〉・他)
- 10 他団体との共催事業
(「児童・青少年演劇ジャーナル げき」の発行・他)



児童青少年演劇全国縦断公演日程

地域	公演日	劇団名	作品名	会場	都市名
北海道・東北	6月1日 土	人形劇団むすび座	『オズのまほうつかい』	多賀城市文化センター	宮城県多賀城市
	7月7日 日	劇団うりんこ	『ある晴れた夏の朝』	塩釜市民交流センター遊ホール	宮城県塩釜市
	7月16日 火	劇団風の子北海道	『めっきらもっきらどおんどん』	旭川市民文化会館	北海道旭川市
	7月18日 木	劇団風の子北海道	『めっきらもっきらどおんどん』	苫小牧市文化会館	北海道苫小牧市
	7月23日 火	劇団風の子北海道	『めっきらもっきらどおんどん』	室蘭市市民会館	北海道室蘭市
	8月9日 金	ラストラダカンパニー	『らふいゆれふいゆ』	八戸市南郷文化ホール	青森県八戸市
	9月15日 日	人形劇団むすび座	『オズのまほうつかい』	横手市民会館	秋田県横手市
	9月16日 月	劇団あとむ	素劇「あとむの童話の森にて」	三春交流館まほら	福島県三春町
	9月23日 月	劇団影法師	妖怪影絵劇「ゲゲゲの鬼太郎」	白河文化交流館	福島県白河市
9月28日 土	劇団影法師	妖怪影絵劇「ゲゲゲの鬼太郎」	荘銀タクト鶴岡	山形県鶴岡市	
関東甲信越	6月22日 土	劇団群馬中芸	「カエルの豆太」	大里生涯学習センター	埼玉県熊谷市
	7月3日 水	劇団群馬中芸	「カエルの豆太」	ひたちなか市文化会館	茨城県ひたちなか市
	8月23日 金	劇団あとむ	素劇「あとむの童話の森にて」	栃木文化会館	栃木県栃木市
	8月24日 土	人形劇団ポポロ	『おしゃべりなたまごやき』	横浜にぎわい座	神奈川県横浜市
	8月25日 日	人形劇団ポポロ	『おしゃべりなたまごやき』	狭山市市民会館	埼玉県狭山市
	8月28日 水	人形劇団ポポロ	『おしゃべりなたまごやき』	さいたま市文化センター	埼玉県さいたま市
	9月16日 月	人形劇団ひとみ座	『9月0日大冒険』	IMAホール	東京都練馬区
	9月23日 月	総合劇集団俳優館	ミュージカル「あらしのよるに」	飯田文化会館	長野県飯田市
	10月12日 土	劇団影法師	妖怪影絵劇「ゲゲゲの鬼太郎」	高崎市文化会館	群馬県高崎市
	12月8日 日	人形劇団ひとみ座	『9月0日大冒険』	羽村市生涯学習センター	東京都羽村市
	12月26日 木	エーシーオー沖縄	『沖縄燦燦』	川崎市アートセンター	神奈川県川崎市
	12月28日 土	エーシーオー沖縄	『沖縄燦燦』	佐久市コスモホール	長野県佐久市
	中部北陸	8月25日 日	劇団風の子中部	『白髪のニール～Roll Roll Rolling～』	穂の国とよはし芸術劇場
9月21日 土		人形劇団ひとみ座	『9月0日大冒険』	多気町民文化会館	三重県多気町
9月22日 日		人形劇団むすび座	『オズのまほうつかい』	牧之原市相良総合センター	静岡県牧之原市
9月23日 月		東京演劇アンサンブル	『宇宙のなかの熊』	しずぎんホール ユーフォニア	静岡県静岡市
10月14日 月		総合劇集団俳優館	ミュージカル「あらしのよるに」	石川県立音楽堂	石川県金沢市
11月17日 日		総合劇集団俳優館	ミュージカル「あらしのよるに」	コスモアイル羽咋	石川県羽咋市

【事業名称】児童青少年演劇全国縦断公演 ～全国の子どもたちに演劇鑑賞体験の回復と拡充を～

【主催】公益社団法人 日本児童青少年演劇協会

【公演回数】28日・32公演

【公演期日】令和6年6月1日～12月28日

【対象】幼児・小学生～大人

【公演劇団】13劇団・13演目

【観劇料金】1,000円/一人

お申込み・お問合せは、各劇団へ